



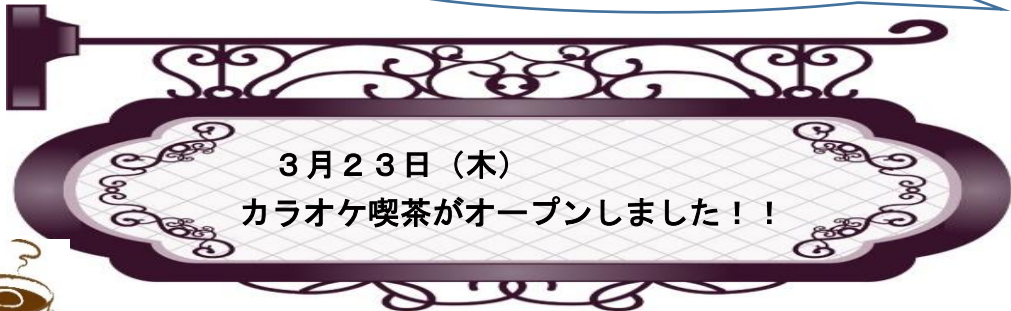
アクアだより 4月号



(第101号)

アクアだよりは平成20年12月に第1号発行から今回は第101号となりました。
スタッフ一同気持ちを新たにアクアだよりをより充実した内容にしていきたいと思いますので、ご愛読よろしくお願
いいたします。

第1回目のアクアだよりです♪



日頃、なかなかカラオケに行けない。でも歌が大好き!! 歌いたい!! とのご要望に今回皆様にカラオケを思いっきり楽しんで頂きました。

今回は、花粉症治療でよく使われる「点眼薬」についてお話したいと思います。

- ①点眼薬の一滴の量は約 30~50 μリットルです。それに対し、結膜嚢の最大容量は約 30 μリットルで、その中に涙液が約 7 μリットル存在しているため、用量を増やしても大部分はあふれ出してしまいます。ですから、点眼薬の滴数は一滴で十分なのです。
- ②点眼後は、目を閉じて目頭を1分間ほど軽く押さえます。これは、薬剤が鼻涙管に流れでてしまうのを防ぎ効果を高める為です。
- ③複数の点眼薬を使用する場合は、それぞれ5分以上間隔をあげましょう。



薬剤師 丸山 桜



丸山整形外科
ダイケアクア
073-423-7700
担当：前田